

平成27（2015）年2月入試

杏林大学大学院
国際協力研究科
学生募集要項

博士前期課程

博士後期課程

国際協力研究科の理念とアドミッションポリシー

[理念・目的]

国際協力研究科は、「眞・善・美の探究」という本学の建学の精神に基づき、国際社会において発生する様々な課題を、法律、政治、経済、文化交流、言語、医療、保健衛生など多くの側面から学際的に把握し、理論的かつ実証的に問題を分析して的確に処理できるような人材を育成し、国際社会に対する支援・協力を推進することを目的とする。

このようなことから、本研究科においては以下のような人材を求めている。

[アドミッションポリシー]

国際協力研究科は、国際社会において発生する様々な課題を、行政、経済、経営、文化交流、言語、医療、保健衛生、人権、教育、技術など多くの側面から学際的に取り組む意志を持った学生を求めています。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めています。

国際開発専攻

高度専門職業人をめざす学生・社会人で、世界諸地域の経済社会の発展に寄与することに関心があり、社会科学研究を遂行するのに適した問題意識と能力を有する人材。

国際文化交流専攻

高度専門職業人をめざす学生・社会人で、強い問題意識を持って日本を中心とする世界諸地域の言語と文化を研究することができ、その成果を実践に活かそうという意欲を有する人材。

国際医療協力専攻

世界諸地域に対する保健医療分野の国際協力に強い問題意識を持ち、進んで研究することができ、その成果を実践活動に活かそうという意欲を有する人材。

国際言語コミュニケーション専攻

英語あるいは中国語の通訳能力・翻訳能力等、高度で実践的なコミュニケーション能力の獲得をめざす学生・社会人で、すでに相当程度の実力を有する人材。

開発問題専攻

専門研究者、高度専門職業人をめざす学生・社会人で、国際協力の特定分野に強い問題意識を持ち、高度の専門的な研究を遂行するのに適した能力を有する人材。

博士前期（修士）課程

I 募集人員

（社会人特別選抜の募集人員は国際協力特別選抜の募集人員との合計です）

専攻名	2015年4月入学 募集人数	2015年9月入学 募集人数(注1)
国際開発専攻	一般選抜 1名	一般選抜 1名
	留学生特別選抜 4名	留学生特別選抜 2名
	社会人特別選抜 1名	社会人特別選抜 1名
国際文化交流専攻	一般選抜 1名	一般選抜 1名
	留学生特別選抜 4名	留学生特別選抜 2名
	社会人特別選抜 1名	社会人特別選抜 1名
国際医療協力専攻	一般選抜 1名	一般選抜 1名
	留学生特別選抜 1名	留学生特別選抜 1名
	社会人特別選抜 1名	社会人特別選抜 1名
国際言語コミュニケーション専攻	一般選抜 7名	一般選抜 1名
	留学生特別選抜 2名	留学生特別選抜 1名
	社会人特別選抜 2名	社会人特別選抜 1名

注1：2015年9月入学のための入学試験は、2015年8月にも実施されます。

2015年9月入学の募集人員は、2015年8月に実施される「8月入試」の募集人員を含みます。

II 出願資格

次の1～8のいずれかに該当する者（9～11に該当する者はそれぞれの要件を満たすこと）

- 1 大学を卒業した者または本大学院入学までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または本大学院入学までに授与される見込みの者
- 3 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者あるいは本大学院入学までに修了見込みの者
- 4 外国において学校教育における16年の課程を修了し、学士の学位を授与された者または本大学院入学までに授与される見込みの者
- 5 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- 6 社会人特別選抜を希望する者で以下の要件を満たす者
 - (1) 学士の学位取得後2年以上の在職経験を有する者（国際医療協力専攻を希望する者は、日本国の医療系専修学校を修了後2年以上の在職経験を有する者も対象とする。）
- 7 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者
- 8 本大学院が、上記1と同等以上の学力を有すると認めた者で入学時において22歳に達している者
- 9 外国人（外国籍の者）は、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）において大学院入学に支障のない在留資格を有し、「日本語能力試験」のN1（旧1級）と同等以上の日本語能力のある者
- 10 国際協力特別選抜を希望する者で以下の要件を満たす者
 - (1) 出願時点で、1年以上の青年海外協力隊などの国際貢献活動経験を有し、当該機関・団体から推薦を得られる者
- 11 国際言語コミュニケーション専攻を希望する者で以下のいずれかの要件を満たす者
 - (1) 日中通訳翻訳研究を希望の者：「日本語能力試験N1」以上、または「HSK5級」以上
 - (2) 英語コミュニケーション研究を希望の者：「実用英語技能検定準1級」、「TOEIC600点以上」のいずれか、または「TOEFL【61点(iBT)、173点(CBT)、500点(PBT)】以上」または、「IELTS5.0以上」のこと

注意事項：留学生特別選抜・社会人特別選抜・国際協力特別選抜および出願資格7～8により出願しようとする者については、出願資格有無確認を行います。該当者は「III 出願資格有無確認」の手続きを行ってください。

III 出願資格有無確認

- 1 留学生特別選抜、社会人特別選抜、国際協力特別選抜および出願資格7～8で出願を希望する者は**出願資格有無確認**を行います。

下記(1)の出願資格有無確認期間内に(2)の出願資格有無確認書類一式を提出してください。
 なお、出願資格有無確認書類を郵送する場合は、同封した茶色の封筒に一式を封入し、送達過程が記録される「書留」郵便で郵送してください。

本学で出願資格を確認後、**出願資格有無結果通知書**を送付します。

送付された**出願資格有無結果通知書**で出願資格を有すると認定された者は、後述IVの出願方法に従い出願書類を提出してください。

(1) 出願資格有無確認書類提出期間

日本以外に居住する者：2014年11月14日(金)～11月21日(金) 必着

日本居住者：2014年12月22日(月)～2015年1月8日(木) 必着

2 提出書類等

(2) 出願資格有無確認書類

提出書類等	備 考
① 履歴書	所定用紙
② 研究計画書	所定用紙
③ 国際協力活動の概要	国際協力特別選抜を希望する者のみ提出してください。 A4版用紙(縦長・横書)に、出願者が行ってきた国際協力活動と研究計画との関連性について具体的に日本語で2,000字程度にまとめたもの。
④ 卒業(見込)証明書	最終出身大学長等より交付されたもの 証明書氏名に改姓のある者は戸籍抄本を添付してください。
⑤ 成績証明書	最終出身大学長等より交付されたもの
⑥ 学位記の写し	外国の大学を卒業した者のみ提出してください。 学位記の写しもしくは、学位授与証明書
⑦ 推薦書	所定用紙 推薦書は厳封のこと。 最終出身大学の指導教員または所属機関の上司などによるもの。 本学学生は提出の必要はありません。
⑧ 評価書	所定用紙 評価書は厳封のこと。 本学学生のみ所属ゼミナール担当教員による評価書を提出してください。
⑨ 語学検定等証明書	出願資格の要件を満たす語学検定等の証明書を提出してください。 国際言語コミュニケーション専攻を希望する者は、必ず提出してください。 国際言語コミュニケーション専攻以外を希望する者は、任意提出です。
⑩ 旅券・査証の写し及び住民票	外国人(外国籍の者)のみ提出してください。 日本に居住する者は、旅券・査証(ビザ)の写しと住民票を提出してください。 日本国外に居住する者は、パスポートの写しを提出してください。
⑪ 出願資格有無確認願	所定用紙
⑫ 返信用封筒	各自 12cm×23.5cm の封筒を用意してください。 封筒に出願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、362円分の切手を貼付してください。 なお、日本国外からの出願者は国際協力研究科入試係へ問い合わせてください。

IV 出願方法

- 1 下記(1)の出願期間内に(2)の出願書類等を取り揃えて提出してください。

(1) 出願期間

2015年 1月26日(月)～ 2月9日(月) 消印有効

(2) 出願書類等

出願書類等	備考	一般選抜	出願資格有無確認を受けた者
① 入学願書	所定用紙	○	○
② 履歴書	所定用紙	○	
③ 健康診断書	所定用紙 出願前3か月以内に医師により作成されたもの 本学学生は、学内の証明書自動発行機の証明書でも可とします。	○	○
④ 写真票・受験票	所定用紙	○	○
⑤ 写真	3枚 縦3cm×横2.4cm 裏面に氏名を明記して、入学願書、写真票、受験票に貼付してください。 半身、脱帽、正面写し。家庭用デジタルカメラで撮影した写真は不可。	○	○
⑥ 受験票在中封筒	本学所定の封筒。本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、速達用の切手(362円)を貼付してください。	○	○
⑦ 研究計画書	所定用紙	○	
⑧ 卒業(見込)証明書	最終出身大学長等より交付されたもの 証明書氏名に改姓のある者は戸籍抄本を添付してください。	○	
⑨ 成績証明書	最終出身大学長等より交付されたもの	○	
⑩ 学位記の写し	外国の大学を卒業した者のみ提出してください。 学位記の写しもしくは、学位授与証明書	○	
⑪ 推薦書	所定用紙 推薦書は厳封のこと。 最終出身大学の指導教員または所属機関の上司などによるもの。 <u>本学学生は提出の必要はありません。</u>	○	
⑫ 評価書	所定用紙 評価書は厳封のこと。 <u>本学学生のみ所属ゼミナール担当教員による評価書を提出してください。</u>		
⑬ 語学検定等証明書	出願資格の要件を満たす語学検定等の証明書を提出してください。	○	
⑭ 旅券・査証の写し及び住民票	外国人(外国籍の者)のみ提出してください。 日本に居住する者は、旅券・査証(ビザ)の写しと住民票を提出してください。 日本国外に居住する者は、パスポートの写しを提出してください。	○	
⑮ 保証書	外国人(外国籍の者)のみ提出してください。 東京都内または近郊に居住する日本人、あるいは日本にある公的機関に勤務している外国人に保証を依頼してください。	○	○
⑯ 検定料	35,000円 検定料の銀行振込証明書を、入学願書裏面に貼付してください。	○	○

V 試験関連事項

1 試験日程および試験場

2015年 2月14日(土) 八王子キャンパス

2 試験科目および時間割

	10:00~11:00	11:20~12:20	13:30~
・一般選抜	外国語(英語)【中国語】	専門科目	面接
・留学生特別選抜	外国語(日本語)	専門科目	面接
・社会人特別選抜		小論文	面接
・国際協力特別選抜			面接

注意事項

- (1) 一般選抜で国際言語コミュニケーション専攻(日中通訳翻訳研究)を希望する者は、外国語を中国語で受験すること。
- (2) 外国語試験は、試験開始20分前に試験室へ入室すること。専門試験、小論文は10分前に入室すること。
- (3) 試験開始から30分を超えて遅刻した者は、受験できません。

専門科目試験は、専攻ごとに次のように実施します。

国際開発専攻	国際関係論、経済学、政治学、憲法学、民法学、経営学、会計学のうちから試験場で一科目を選択し、日本語で論述する。
国際文化交流専攻	日本語学、比較文化論、日本語教育論、日本文化論、中国文化論、英米文化論のうちから試験場で一科目を選択し、日本語で論述する。
国際医療協力専攻	医療協力論、国際保健論、公衆衛生学、看護学、保健学、社会福祉学のうちから試験場で一科目を選択し、日本語で論述する。
国際言語コミュニケーション専攻	日中通訳翻訳研究を希望する者は、言語コミュニケーション論(中国語分野)を選択する。英語コミュニケーション研究を希望する者は、言語コミュニケーション論(英語分野)を選択する。

3 受験時注意事項

- (1) 外国語試験(英語・日本語・中国語)は、辞書のみ持ち込み可とします。ただし、電子辞書は不可です。
- (2) 試験場には、受験票および筆記用具を持参してください(受験票未着の場合は、試験当日受付に申し出てください)。
- (3) 外国語試験に辞書を使用する場合は、各自持参してください。貸与はしません。

VI 合格発表

2015年 2月18日(水) 午後3時 八王子キャンパス

合格発表は、大学構内の掲示板での公示によって行います。また、合格者には合格発表後、合格通知書および入学手続き書類を郵送します。電話による問い合わせには、応じません。

VII 入学手続きおよび学納金等

1. 手続き期間：2015年 2月19日(木)～ 3月 3日(火) 17:00

合格者は、所定の期間内に、提出必要書類を取り揃えて、入学手続きを行ってください。期日までに入学手続きが行われない場合は、入学が許可されませんので注意してください。なお、提出済み入学手続き書類は、いかなる事情があっても返却いたしません。

2. 学納金等

	入学時(1年前期) 第1 Semester	1年後期 第2 Semester	2年前期 第3 Semester	2年後期 第4 Semester
入学料	250,000 円	—	—	—
授業料	225,000 円	225,000 円	225,000 円	225,000 円
施設設備費	100,000 円	100,000 円	—	—
学生教育研究災害傷害保険料 (2年分)	1,750 円	—	—	—
計	576,750 円	325,000 円	225,000 円	225,000 円

(1) 学生教育研究災害傷害保険料(2年分)1,750円は、入学時に一括納入してください。

(2) 入学手続き完了者で、入学を辞退する場合は、既納付金の返還手続きをした者に限り、以下のとおり取り扱います。2015年3月31日(火)午後5時までの場合は、既納付金のうち入学料を除いたものを返還しますが、2015年3月31日(火)午後5時を超えた場合は、既納付金一切を返還しません。

VIII 奨学金制度

日本学生支援機構の大学院奨学金制度および本学の奨学金制度などが設けられています。詳細は、杏林大学大学院国際協力研究科ホームページを参照してください。

IX 注意事項

- 1 国際医療協力専攻の授業は、原則として三鷹キャンパスでの開講となります。
- 2 国際言語コミュニケーション専攻の授業は、原則として八王子キャンパスでの開講となります。
- 3 出願書類の不備なものは、受理できません。
- 4 出願手続き後は、書類の変更は認めません。また、検定料の払い戻しも行いません。
- 5 入国に関する手続きは大学では一切関与しません。また、保証人に関する事柄も大学では一切関与しません。
- 6 入学手続き後は、入学金の払い戻しは行いません。
- 7 外国人(外国籍の者)は、入学手続きの際に日本での身元保証人が必要となります。(身元保証人は日本に在住する独立生計を営む方で日本語が理解出来る方に依頼してください)

X 入学検定料振込先

検定料：35,000 円

預金種目：普通預金

口座番号：1061826

振込先：三菱東京UFJ銀行西荻窪支店

受取人：(学) 杏林学園 杏林大学大学院国際協力研究科

XI 出願書類提出先及び問合せ先

杏林大学大学院国際協力研究科入試係(八王子キャンパス)

〒192-8508 東京都八王子市宮下町4-7-6

TEL 042-691-0011(代表)【受付時間】平日：9:00～16:00 土曜日：9:00～12:30

博士後期（博士）課程

〈一般選抜・留学生選抜・社会人特別選抜〉

I 募集人員

開発問題専攻	2015年春学期入学 5名	一般選抜 2名	留学生選抜 1名	社会人特別選抜 2名
--------	---------------	---------	----------	------------

II 出願資格

- 1 修士の学位を有する者および2015年3月博士前期（修士）課程修了見込みの者
- 2 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者および2015年3月までに学位を授与される見込みの者
- 3 文部科学大臣の指定した者
 - ① 学士の学位を有し、大学または研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において当該研究の成果等により、上記1と同等以上の学力があると認められた者
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、または外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学または研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、上記1と同等以上の学力があると認められた者
- 4 本大学院が上記1と同等以上の学力を有すると認められた者で、入学時において24歳に達している者
- 5 社会人特別選抜を希望する者は、学士以上の学位取得後2年以上の在職経験を有する者
- 6 外国人は出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）において大学院入学に支障のない在留資格を有すること

注意事項：留学生選抜・社会人特別選抜および出願資格4により出願しようとする者については、事前審査を行います。該当者は「IV 事前審査」の手続きを行ってください。

III 必要とされる語学能力

- (1) 外国人（外国籍の者）は、日本語能力試験N1（旧1級）合格の者、またはそれと同等以上の日本語の能力検定合格の者
- (2) 研究指導科目の国際言語コミュニケーション（中国語分野・英語分野）において、研究指導を受けようとする者は次のいずれかの要件を満たしていることが望ましい。
 - ① 中国語分野希望の者：「日本語能力検定N1」以上、または「HSK6級」以上
 - ② 英語分野希望の者：「TOEIC 780点以上」または「TOEFL【80点（iBT）、213点（CBT）、550点（PBT）】以上」または「IELTS6.0以上」のこと

IV 事前審査

- 1 留学生選抜、社会人特別選抜および出願資格4で出願を希望する者は**事前審査**を行います。下記（1）の事前審査書類提出期間内に（2）の事前審査書類一式を提出してください。なお、事前審査書類を郵送する場合は、同封した茶色の封筒に一式を封入し、送達過程が記録される「書留」郵便で郵送してください。本学で出願資格を確認後、**事前審査結果通知書**を送付します。送付された**事前審査結果通知書**で出願資格を有すると認定された者は、後述Vの出願方法に従い出願書類を提出してください。

(1) 事前審査書類提出期間

日本以外に居住する者：2014年11月14日（金）～11月21日（金）必着

日本居住者：2014年12月22日（月）～2015年1月8日（木）必着

2 提出書類等

(2) 事前審査書類

提出書類等	備考
① 履歴書	所定用紙
② 研究計画書	所定用紙
③ 修士論文またはそれに準ずるもの(コピー可)および論文等の要旨	各3部 ただし本学大学院博士前期(修士)課程修了者および修了見込み者の場合は、修士論文の要旨3部のみを提出してください。
④ 博士前期(修士)課程修了(見込み)証明書または、卒業証明書もしくは学位授与証明書	最終出身大学長等より交付されたもの 証明書氏名に改姓のある者は戸籍抄本を添付してください。
⑤ 成績証明書	最終出身大学長等より交付されたもの
⑥ 推薦書	所定用紙 最終出身大学の指導教員または所属機関の上司などによるもの 推薦書は厳封のこと。
⑦ 実務経験報告書(社会人特別選抜のみ)	形式自由 研究者、実務家の経験を有する場合、大学卒業後または大学院修了後の実務経験を詳細に記載したもの
⑧ 語学検定等証明書	該当する者のみ提出してください。
⑨ 旅券・査証の写し及び住民票	外国人(外国籍の者)のみ提出してください。 日本に居住する者は、旅券・査証(ビザ)の写しと住民票を提出してください。 日本国外に居住する者は、パスポートの写しを提出してください。
⑩ 事前審査願	所定用紙
⑪ 返信用封筒	<u>各自 12cm×23.5cm の封筒を用意してください。</u> 封筒に出願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、362円分の切手を貼付してください。 なお、国外からの出願者は国際協力研究科入試係へ問い合わせてください。

※本学大学院博士前期(修士)課程修了者および修了見込み者は、④、⑤、⑥の書類の提出は不要です。

V 出願方法

1 下記(1)の出願期間内に(2)の出願書類等を取り揃えて提出してください。

(1) 出願期間

2015年 1月26日(月)～ 2月9日(月) 消印有効

(2)出願書類等

出 願 書 類 等	備 考	一般選抜	事前審査を受けた者
① 入学願書	所定用紙	○	○
② 履歴書	所定用紙	○	
③ 健康診断書	所定用紙 出願前 3 か月以内に医師により作成されたもの 本学学生は、学内の証明書自動発行機の証明書でも可とします。	○	○
④ 写真票・受験票	所定用紙	○	○
⑤ 写真	3枚 縦3cm×横2.4cm 裏面に氏名を明記して、入学願書、写真票、受験票に貼付してください。 半身、脱帽、正面写し。家庭用デジタルカメラで撮影した写真は不可。	○	○
⑥ 受験票在中封筒	本学所定の封筒。本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、速達用の切手(362円)を貼付してください。	○	○
⑦ 研究計画書	所定用紙	○	
⑧ 修士論文またはそれに準ずるもの(コピー可)および論文等の要旨	各3部 ただし本学大学院博士前期(修士)課程修了者および修了見込み者の場合は修士論文の要旨3部のみを提出してください。	○	
⑨ 博士前期(修士)課程修了(見込み)証明書または、卒業証明書もしくは学位授与証明書	最終出身大学長等より交付されたもの ※ 証明書氏名に改姓のある者は戸籍抄本を添付してください。	○	
⑩ 成績証明書	最終出身大学長等より交付されたもの	○	
⑪ 推薦書	所定用紙 最終出身大学の指導教員または所属機関の上司などによるもの。厳封のこと。	○	
⑫ 語学検定等証明書	該当する者のみ提出してください。	○	
⑬ 旅券・査証の写し及び住民票	外国人(外国籍の者)のみ提出してください。 日本に居住する者は、在留カードの写し、または在留期間満了日の記載がある証明書を提出して下さい。 日本国外に居住する者は、パスポートの写しを提出してください。	○	
⑭ 保証書	外国人(外国籍の者)のみ提出してください。 東京都内または近郊に居住する日本人、あるいは日本にある公的機関に勤務している外国人に保証を依頼してください。	○	○
⑮ 検定料	35,000円 入学検定料35,000円の銀行振込証明書を、入学願書裏面に貼付してください。	○	○

※本学大学院博士前期(修士)課程修了者および修了見込み者は、⑨、⑩、⑪の書類の提出は不要です。

VI 試験関連事項

1 試験日程および試験場

2015年 2月14日(土) 八王子キャンパス

2 試験科目および時間割

	10:00~11:00	11:20~12:20	13:30~
一般選抜	外国語(英語)	小論文	口述試験
留学生選抜	外国語(英語)	小論文	口述試験
社会人特別選抜		小論文	口述試験

注意事項

- (1) 口述試験では、提出論文、論文要旨、研究計画書および各人の研究主題等について口頭試問を行います。
- (2) 外国語試験は、試験開始20分前に試験室へ入室すること。小論文は10分前に入室すること。
- (3) 試験開始から30分を超えて遅刻した者は、受験できません。

3 受験者注意事項

- (1) 外国語試験(英語)は、辞書のみ持ち込み可とします。ただし、電子辞書は不可です。
- (2) 試験場には、受験票および筆記用具を持参してください(受験票未着の場合は、試験当日受付に申し出てください)。
- (3) 外国語試験に辞書を使用する場合は、各自持参してください。貸与はしません。

VII 合格発表

2015年 2月18日(水) 午後3時 八王子キャンパス

合格発表は、大学構内の掲示板での公示によって行います。また、合格者には合格発表後、合格通知書および入学手続き書類を郵送します。電話による問い合わせには、応じません。

VIII 入学手続きおよび学納金等

1. 入学手続き期間

手続き期間：2015年 2月19日(木)～ 3月 3日(火) 17:00

合格者は、所定の期間内に、提出必要書類を取り揃えて、入学手続きを行ってください。期日までに入学手続きが行われない場合は、入学が許可されませんので注意してください。なお、提出済み入学手続き書類は、いかなる事情があっても返却いたしません。

2. 学納金等

	入学時(1年前期) 第1 Semester	1年後期 第2 Semester	2年前期以降 第3 Semester以降
入学料	250,000円	—	—
授業料	225,000円	225,000円	225,000円
施設設備費	100,000円	100,000円	—
学生教育研究災害傷害保険料 (3年分)	2,600円	—	—
計	577,600円	325,000円	225,000円

- (1) 学生教育研究災害傷害保険料(3年分)は、入学時に一括納入してください。
- (2) 本学大学院博士前期(修士)課程を修了もしくは修了の見込みがあり、博士後期課程に入学する場合は、入学料を免除します。

- (3) 入学手続き完了者で、入学を辞退する場合は、既納付金の返還手続きをした者に限り、以下のとおり取り扱います。2015年3月31日(火)午後5時までの場合は、既納付金のうち入学金を除いたものを返還しますが、2015年3月31日(火)午後5時を超えた場合は、既納付金一切を返還しません。

IX 奨学金制度

日本学生支援機構の大学院奨学金制度および本学の奨学金制度などが設けられています。詳細は、杏林大学大学院国際協力研究科ホームページを参照してください。

X 注意事項

- 1 出願書類の不備なものは、受理できません。
- 2 出願状況に関する問い合わせには、一切応じません。
- 3 出願手続き後は、書類の変更は認めません。また、検定料の払い戻しも行いません。
- 4 入国に関する手続きは大学では一切関与しません。また、保証人に関する事柄も大学では一切関与しません。
- 5 入学手続き後は、入学金の払い戻しは行いません。
- 6 外国人(外国籍の人)は、入学手続きの際に日本での身元保証人が必要となります。(身元保証人は日本に在住する独立生計を営む方で日本語が理解出来る方に依頼してください)

XI

入学検定料振込先

検定料：35,000円

預金種目：普通預金

口座番号：1061826

振込先：三菱東京UFJ銀行西荻窪支店

受取人：(学)杏林学園 杏林大学大学院国際協力研究科

VII 出願書類提出先及び問合せ先

杏林大学大学院国際協力研究科入試係(八王子キャンパス)

〒192-8508 東京都八王子市宮下町4-7-6

TEL 042-691-0011(代表)【受付時間】平日：9:00~16:00 土曜日：9:00~12:30